

ボランティア伝言板



7月~8月

発行 佐伯区社会福祉協議会ボランティアセンター
〒731-5135 広島市佐伯区海老園1-4-5
佐伯区地域福祉センター（佐伯区役所別館）
TEL 921-3360 FAX 924-2349
平成27年7月発行

ぷちボラ体験スクール2015開催!

ちょっぴりボランティア

学校では学ぶことができない体験をしてみよう(´o´)



やるき!
ゆうき!

さえき

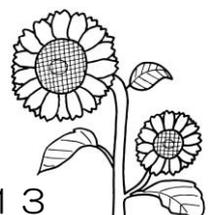


♥開催日： 8月10日（月）～ 12日（水）【全3回】

開催日	内容	講師など
8月10日(月) 10:00～15:00	オリエンテーション レクリエーション 知的障がい疑似体験 「あび王国へようこそ」	社協職員 ひろしまレクリエーション協会 渡邊 稔彦氏 ひろしま♡あび♡隊 「手をつなぐ育成会 佐伯区支部」
8月11日(火) 10:00～16:00	体験「子どもたちと遊ぼう」 龍頭峡(安芸太田町)で水遊び	協力:手をつなぐ育成会 佐伯区支部 スバルの会
8月12日(水) 10:00～15:00	人間すごろく ランチサロン ふりかえり	車いすユーザーのつどい「で・あるーく」 社協職員

- ❖会場：概ね佐伯区地域福祉センター（佐伯区海老園1丁目4-5）
- ❖対象：佐伯区内に居住、または通学している高校生・大学生など概ね25歳までの青少年
- ❖人数：20名（3日間参加できる方が優先になります）
- ❖締切り：平成27年7月27日（月）定員になり次第締め切ります
- ❖参加費：300円（ボランティア活動保険代）
- ❖主催：広島市佐伯区社会福祉協議会 佐伯区ボランティアセンター
- ❖申込み・問合せ：広島市佐伯区社会福祉協議会 ☎（082）921-3113

FAX（082）924-2349



とび出せボラセン インタビュー

広島工業大学 機械システム工学科 3年生で吉見園に住んでいる

むらかみ てつろう
村上 哲郎さんにお話を伺いました。



村上 哲郎さん

Q. ボランティア活動を始めたきっかけは？

A. 大学に入ったら何か始めたいと思っていたとき、たまたま大学の学務部で、ボランティア情報紙「ボランティア伝言板」を見て、佐伯区ボランティアセンターへ行ったことです。

Q. いろいろなボランティア活動の中で、印象深い活動を紹介してください。

A. 2年間、障がい児（小学生）の兄弟と関わったことです。

Q. 活動はどうでしたか？

A. それぞれ知的、聴覚の異なる障がいのある小学生の兄弟が毎日の宿題をするのもたいへんだと聞き、週1回訪問し、宿題のサポートをしました。僕が行くと子どもたちはものすごく喜んでくれますが、なかなか宿題はしてくれず苦労しました。さきに、ゲームや戸外でサッカーをして遊んだ後ならスムーズに宿題をしてくれるのか・・・と自分なりにいろいろ悩んでいました。

そんな中、「ぷちボラ体験スクール」（ヤングボランティアスクール）を受講し、知的障がい疑似体験を通じて、子どもたちとの接し方を変えてみました。相手の気持ちを考えながら表現を工夫するようになって、活動に少し余裕が出てきました。活動の中での学びを将来に活かせたらと思います。

是非、学生みなさんに、楽しくてためになる「ぷちボラ体験スクール」の受講をお勧めします。

<コーディネーターからひとこと>

村上君は穏やかな印象ですが、チームでひとり乗りの電気自動車を作成し、鈴鹿サーキットを走行することが今一番の夢だそうです。様々なボランティア活動の中で「コミュニケーション」や「チームワーク」の大切さに気づいたみたいですね。今後の活躍を期待しています。



財団助成で積極的な運営を！

平成27年度松翁会社会福祉助成金



❖目的：社会福祉諸活動に対して援助を行い、社会福祉の向上に寄与すること

❖対象：法人・団体であること。助成することにより効果が期待できるグループ

❖内容：障がい者の福祉向上・難病・虐待防止の案件

① 明確な企画に基づく事業

② 推進体制が確立し、自己資金調達の努力をしている

③ 先駆的、開拓的事業を優先する

❖助成金：1件につき 原則60万円を限度とする

❖締切り：平成27年7月末日

❖問合せ：一般財団法人 松翁会 事務局 社会福祉事業部助成係

TEL (03) 3201-3225

一般財団法人 松翁会のホームページ参照

※備考：県・市区社会福祉協議会の推薦が必要です

※ご相談：佐伯区社会福祉協議会 ☎ 082-921-3113

★過去の助成団体：五日市音訳グループ

「災害ボランティアについて考える」講演会を開催しました！

平成27年6月23日（火）、佐伯区地域福祉センター大会議室で「災害NGO結」代表の前原ゆいとむまへはら氏を迎えて「災害ボランティアについて考える」講演会を開催しました。

「災害」は一つとして同じ災害はないため、被災地では地域にあった支援を考えていくことが必要になります。そして、長い支援が必要な災害ほど「地域力」が大切になってきます。

災害ボランティアは、「ただの泥かきや泥すくい」に終わらずに、被災者の心に寄り添った活動も求められると学びました。

最後に、地域の繋がりの強さは被害を少なくすること（減災）ができ、災害から復旧・復興に向かうまでに大きな力を生むことができるそうです。

参加者は、約90名でした。



地域中心の支援
の必要性…とは



【参加者の声】（一部抜粋）

自分の住んでいる地域の幸せのためにも、近所のつながり、町内会を知る大切さ。少しでもいいので、つながることを大事にしたい。

今日の話聴き、地域とのかかわり、交流が大切だと思いました。参加して良かったです。

災害は他人事ではなく、自分事である。最近、頻繁に起こる災害に改めて思ったことでした。自分にできることを日々考えていきたいです。

ボランティアの原点というか、何が大切かを分かった気がします。ありがとうございます。



さえき福祉♡健康フェスタ2015開催決定！



日時：平成27年9月27日（日）10：00～15：00

場所：佐伯区地域福祉センター（佐伯区役所別館1・5・6階）及び駐車場

内容：福祉講演会・地区社協活動報告・ステージコーナー・飲食コーナー・福祉体験コーナー
福祉クイズコーナー・健康コーナー・相談コーナー・遊休品バザーコーナー・お餅つき・
お楽しみ抽選会など

主催：広島市佐伯区社会福祉協議会

※昨年は、中止になりましたが、「さえき福祉♡健康フェスタ」
の準備を進めています。



◇ボランティア募集◇

ミニテニスパートナー

知的障がいのある子どもたちとふれあいながら、一緒に体を動かしてみませんか！

♥日 時：平成27年 8月 8日（土）

8月21日（金）

14：00 ～ 15：30

♥会 場：佐伯区スポーツセンター

（佐伯区楽々園 6-1-27）

♥持参物：上靴・動きやすい服・飲み物

♥主 催：広島市手をつなぐ育成会

佐伯区支部学親会



バスハイク

知的障がいのある人たちと一緒に、遊園地やプールなど一日ゆっくりと楽しみませんか！

♥日 時：平成27年8月30日（日）8：45～

♥場 所：みろくの里（福山市藤江町 638-1）

♥集 合：佐伯区地域福祉センター駐車場

♥参加費：500円（入園料など）

♥持参物：飲み物・昼食代

♥人 数：2名くらい

♥締切り：7月31日（金）まで

♥主 催：広島市手をつなぐ育成会 佐伯区支部



栄養士による「みんなの食育アカデミー」参加希望団体・グループ募集

◆広島県栄養士会では、食と健康をテーマに食育教室を開催しています。

◆内 容：①栄養士による食育教室 ②VTR鑑賞

♣講師派遣は無料

♣参加者全員にお土産付き

◆所要時間：60分くらい

◆主 催：公益社団法人 広島県栄養士会

◆問合せ・申込み：（公社）広島県栄養士会栄養ケアステーション

☎ 082（261）0885 FAX 082（261）0894

※団体・グループ（20名以上）で、開催日と開催場所は予め決めて申し込んでください。

※実施期間：平成27年4月21日（火）～平成28年3月19日（土）



お土産付き
です

屋久島町口永良部島新岳噴火 災害義援金募集



♥受付期間：平成27年12月25日（金）まで

♥送金方法：義援金受け入れ口座（専用口座）

金融機関：ゆうちょ銀行

口座番号：00950-7-235456

名義：鹿児島県共同募金会 噴火災害義援金

*金融窓口での振込手数料は無料です。

※屋久島町口永良部島新岳噴火災害義援金のホームページ

<http://www.akaihane.or.jp/topics/detail/id/345/>

ネパール地震災害 福祉活動支援募金募集



♥受付期間：平成27年9月30日（水）まで

♥送金方法：支援金受け入れ口座（専用口座）

金融機関：ゆうちょ銀行

口座番号：00180-3-730009

名義：社会福祉法人 中央共同募金会

*金融窓口での振込手数料は無料です。

※ネパール地震災害福祉活動支援募金のホームページ

<http://www.akaihane.or.jp/topics/detail/id/347/>

※救援物資・物品は取り扱いません。 ※佐伯区社会福祉協議会の窓口に募金箱を置いています。

※お問合せ・申し込み 佐伯区ボランティアセンター ☎（082）921-3360